

IEEE 東京支部 新支部長就任のご挨拶

IEEE 東京支部 2025-2026 年 Chair 平本 俊郎 (東京大学 教授)

このたび、IEEE 東京支部長を拝命いたしました平本俊郎です。まず初めに、これまで本支部の発展にご尽力いただいた前 Chair の相澤清晴先生をはじめとする諸先輩方、ならびに会員の皆様に深く感謝申し上げます。今後、会員の皆様が東京支部においてより有意義な活動を行えるよう最大限努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

IEEE は、電気・電子・通信技術からコンピュータサイエンスおよびそれらの関連分野まで非常に広い領域をカバーしており、全世界に約 42 万人もの会員を有します。東京支部の会員の皆様も、それぞれの専門分野のソサイエティにおける国際学会や学術論文誌にてご活躍されているものと思います。私自身は、Electron Devices Society (EDS) に所属し、主に International Electron Devices Meeting (IEDM) や Symposium on VLSI Technology などの国際会議を中心に集積回路向け微細トランジスタの研究成果を発表してきました。

東京支部は、これらの学術的、技術的な活動のみでなく、地域における会員同士のネットワーキング、教育、社会貢献、国際交流などの役割を担っています。会員数は約 7000 人です。日本にしながら IEEE に参加する意義は、米国やアジア諸国との交流の垣根が非常に低く多様性やインクルージョンが促進された環境の中で、グローバルな視点で研究活動や情報共有を行うことができ、自らの研究成果をイノベーションに繋がられる可能性が高まることだと思います。さらに、東京支部の活動に参加することで、地域社会の発展や次世代のリーダーや技術者の育成に貢献し、自分自身もともに成長していくことができます。

Chair に就任するにあたり、これまでの東京支部の伝統を基盤に、さらに多くの技術者や研究者が集い、協力し合える場を提供することを目指してまいります。学生自らが企画運営を行う Student 活動、および女性エンジニアや科学者がさらなる活躍を目指す WIE (Women In Engineering) 活動等については、引き続き活発な活動を奨励します。国際的に認められる業績を挙げた人を検証する Fellow や歴史に残る技術を表彰する Milestone についても東京支部からこれまで以上に積極的に IEEE 本部に推薦を行いたいと思います。

これらの素晴らしい東京支部の活動は、すでに多くの人に知られていることではありますが、まだまだ一般には広く認知されているほどではないかもしれません。Chair としては、これらに活動を積極的に PR し、より多くの研究者・技術者に IEEE 東京支部で活動することのメリットを伝えていきたいと思っています。

学会活動は楽しいものです。また、楽しいものでなければ長続きしません。特定のボランティアに過度な負担がかからぬよう配慮しながら、誰でも東京支部でメリットを感じられるような支部活動を推進して参ります。これからの2年間ぜひよろしくお願ひします。

IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) にサインインし、Profile メニューからのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは tokyosec@ieee-jp.org までお願いいたします。